



公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID)が発足した1958年、日本のインテリアデザインに関わる優れた作品・業績を称えることを目的とした「協会賞」が設置されました。1994年には、「JID賞」と改称され、選考方法も公募方式となり、現在の「JID AWARD」に至ります。今では、スペース部門、プロダクト部門、提案や試作を対象にしたネクストエイジ部門の3部門があり、ウェブによる審査を通過したスペース部門は現地審査、プロダクト部門は現物審査を経て最終審査に至る、リアリティを持ったデザイン賞となっています。

賞

- 大賞・・・1点(全応募作品中、特に優れた作品)
 - スペース部門賞・・・数点(仮設空間を含む、インテリアスペースの実施作品)
 - プロダクト部門賞・・・数点(家具、照明等のインテリアプロダクトの製品化作品)
 - 入選・・・数点(上記2部門において最終審査に残った作品中から選定)
 - ネクストエイジ部門賞・・・12点(スペースまたはプロダクトの提案・試作作品、学生作品)
- *各賞の点数は場合によって前後します

応募受付期間：2023年3月10日(金)～2023年6月30日(金)

応募対象

スペース部門とプロダクト部門においては、2022年4月1日～2023年3月30日までに日本国内で完成、製品化された作品であり、同部門の第一次審査通過作品は、現地・現物審査を行うため、作品が現存していること。ただし、現存しない仮設空間の場合は、追加資料を提出していただきます。

ネクストエイジ部門は、日本国内での提案・試作作品を対象とします。デザイン試案例など、ここ数年間の成果であれば応募可能です。同部門の第一次審査通過作品は、説明用パネル(模型、試作品、動画等を添えることも可)を提示できることが条件です。

日本国内で施工された空間デザイン例、製作されたプロダクト例、提案されたデザインプロトタイプ例など、国籍を問わず応募いただけます。

日本国内外で活躍するデザイナーや、国内に留学中のデザイン学生の皆様の応募も期待しております。なお、応募の際の説明文は日本語をお願いします。

応募資格

個人またはグループ 国籍・資格は問いません。

JID AWARD 2023 審査員

ゲスト審査員

西 毅徳 氏(東京藝術大学博士後期課程建築研究領域 構造研究室 美術博士)

※JID AWARD 2022 大賞受賞

JID審査員

- 川上玲子 (フォルムSKR取締役、北欧建築・デザイン協会 会長、選考委員)
- 喜多俊之 (プロダクトデザイナー、大阪芸術大学教授、選考委員)
- 木辺智子 (インテリアデザイナー、株式会社フォーラム取締役、選考委員)
- 小宮容一 (インテリアデザイナー、芦屋大学名誉教授、選考委員)
- 近藤康夫 (インテリアデザイナー、近藤康夫デザイン事務所代表、選考委員)
- 酒井浩司 (SIA代表、国土館大学理工学研究所フェロー、選考委員)
- 清水忠男 (共生環境デザイナー、千葉大学名誉教授、選考委員)
- 米谷ひろし (TONERICO:INC.代表、多摩美術大学教授、選考委員長)
- 丹羽浩之 (ヴォイド代表、JID理事長)

審査方法

- 第一次審査:登録されたデータを基にウェブ審査し、次段階の選考対象作品を選出
応募者はウェブ上にて結果を確認できます。
- 第二次審査:スペース部門の対象作品については現地審査を、プロダクト部門の対象作品については現物審査、もしくは追加資料提出 また、ネクストエイジ部門の対象作品については、説明パネル、及び模型・試作品・動画等がある場合はそれらを基に審査を行います。
- 最終審査:ゲスト審査員およびJID理事長、が加わり、各賞を決定します。

応募方法

- 応募にあたっては、JID AWARD 2023 ウェブサイトの下記URLの
エントリー画面から応募作品1点ごとにエントリー登録を行ってください。
何点でも応募できます。



JID AWARD 2023 応募先URL <https://jid-award.com/info/entrys>

- 入賞の際に発表する応募者名・会社名/グループ名・共同制作者名はエントリー画面で入力された氏名となりますので正規表記で記載してください。
- 止むを得ず代理応募でエントリーする場合は、ご氏名欄に(代理)をつけ氏名を入力し、代理応募である事が分かるようにしてください。
- エントリー後、応募番号とID・パスワード、応募料振り込み案内をメールにてお知らせします。
- 応募料は、応募作品1点につき、
スペース部門 20,000円 プロダクト部門 10,000円 ネクストエイジ部門 5,000円
ご送金は、以下の銀行口座宛、応募受付期間内にお振り込みください。

みずほ銀行 新宿南口支店(069)

普通預金口座 1073663

口座名 公益社団法人日本インテリアデザイナー協会

- 送金者名は、必ず8桁の応募番号を最初に 次いで氏名(社名等)の順に記入してください。
応募料のお支払いが確認された後、審査対象となります。

応募作品登録方法

- 応募作品の登録は、エントリー登録後に配信されるメールに記載されているJID AWARD 2023ウェブサイト作品登録画面からご登録ください。郵送・直接持参は受け付けません。
- 作品登録画面でID・パスワード入力ログイン後、画面指示に従って、必要事項と写真・画像データをご登録ください。いずれの部門でも、作品名、コンセプト(800字以内)と作品概要(400字以内)を入力し、作品概要には、以下を表記してください。
 - ・スペース部門は、所在地、住宅・店舗・オフィス・ホテル等、対象空間の用途および規模など
 - ・プロダクト部門は、用途、機能、サイズ、素材、仕上など
 - ・ネクストエイジ部門の提案・試作作品は、用途、機能、サイズ、素材、仕上など
- 作品登録画面で作品の写真と関連画像(図面、説明図、部分写真など)を5枚以内でご登録ください。写真や画像は組み合わせも可 但し、いずれの画像もA4判横使いにてプリントされることを考慮してください。
- 応募作品登録時の写真や画像については、ファイル形式:JPEG、解像度:300dpiファイルサイズ:1000kb(1Mb)迄とします。
- 複数の作品を登録する場合は、作品ごとに応募エントリー後、メール配信されたID・パスワードでログインし、別々に作品登録を行ってください。
- 登録の際のファイル名は登録番号を使用します。写真・画像データ及び、ファイル名ならびにコンセプト・作品概要には、**応募者名や所属名が判るような表記を含めないでください。表記があった場合その作品は審査対象外とします。**
- 応募にあたっては作品の依頼主または管理者の了解を得ておいてください。
- 応募者が企業・組織に所属している場合は、所属先の了解を得ておいてください。
- 応募者以外に協力者がいる場合には、その方の了解を得ておいてください。
- 第二次以降の審査において対象となった作品については、追加資料の提出を求められる場合があります。

諸権利および盗作・類似等への対応

著作権法に基づいた著作物を審査の対象とします。応募作品について訴訟が発生した場合や、明らかな盗作・類似と認められた場合は、審査の対象外とします。

審査結果の発表

各段階の審査結果はその都度、また、最終審査結果については、JID AWARDウェブ上にて発表します。

受賞作品の展示および表彰

受賞作品をパネル・模型等にて展示 2023年11月下旬～12月上旬(予定)
表彰式2023年11月25日(予定) それらの内容をJID AWARDウェブ上にて発表します。

入賞作品とそのデザイナーに関する広報

審査講評、入賞作品の詳細や受賞者プロフィール、コメント等をウェブ上にて発表するとともに、関連メディアに広報します。また、受賞作品展を東京、名古屋、大阪、福岡等で開催
受賞作品に関わる見学会やフォーラムの開催等も予定されています。



主催:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
〒163-1007 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー7階
JID AWARD 事務局 Email: head@jid.or.jp